

# 緑化委員会広報

## 新年度の植栽作業スタート

### 例年通りの日程で実施

緑化委員会の21年度活動報告と22年度運営計画が管理組合総会で承認され、6月から新体制で作業が始まった。作業日程に大きな変更はなく、例年通り月1回の作業を実施する。

全員参加の委員会は年4回開催し、役員会は原則、定例作業日に開催する。

役員は基本的に輪番制で1年交代。平成22年5月末現在の緑化委員は36人。新役員は次の通り。

委員長 林 副委員長 富田 会計書記 田上 委員(アダプト会長) 香村 委員 富岡 同 宮坂 同 徳原 同 中島 同 山城 植栽担当理事 岡田



東側斜面の除草と施肥作業

## 「怪しい者ではありません」 植栽作業時にヤッケ着用

団地内で不審者と見間違われやすいように統一した作業を着用しようと、3月の定例作業から緑化委員全員が緑色のヤッケを着用して作業を始めた。

役員会の議論の中でヤッケ着用の提案が出され急ぎで購入した。長袖で夏場は暑いので同じような色のベストの商品を購入する方向で検討している。

生垣のせん定や斜面の草刈りなど機器を使用した集団作業の時は緑化委員と分かるが、単独で作業の際は、不審者と見間違われる恐れもあるとの声が出ていた。

特に施肥作業をする時はバケツや袋の中に肥料を入れて敷地内の路地などをつるつため、緑化委員と分かるようヤッケを着用することになった。

## 中高木220本をせん定

### サクランボなど12本伐採

風雅園

造園業者「風雅苑」に委託した平成21年度の中高木、生垣のせん定と樹木消毒作業が3月末に予定通り終了した。

せん定した中高木は220本、伐採した樹木は11号棟脇のサクランボなど12本。年々、樹木が成長し、駐車場や道路側に張り出してきているため、伐採やせん定を必要とする樹木が増加している。

今年度は管理事務所の階段脇に植えられたサクランボの枝が消防車など大型車の走行に影響が出るとして、道路側を中心に伐採。1号棟東側の通路脇のケヤキも初めてせん定樹木にリストアップした。

ケヤキは先端部分を伐採して盆栽仕立てに刈り上げた。



末木さんに記念品の植木ばさみを贈呈



緑色のヤッケを着て作業する緑化委員

## 定例作業報告

(3月~6月)

2月28日(日) 理事会引継ぎの物品棚卸し。点検。  
3月14日(日) 定例作業。施肥と樹木の添え木撤去作業。

4月4日(日) 定例作業。東側道路沿いのアペリアをせん定。終了後に緑化委員会開催、次期役員等を選出、承認。

5月9日(日) 定例作業。南側斜面の草刈り。終了後転居する末木委員の送別会開催。

5月18日(火) 今年初めてのアダプト作業有志)。西、北側の緑道雑草刈り。  
6月3日(木) 集会所前のプランター花植え。

6月6日(日) 理事会主催草取り日。共同作業。

## 編集後記

空き巢事件続発に委員は作業中、目印に統一ヤッケを着用。

古参委員の末木さんが転出、お別れの挨拶状が届きました。

熟年族の一行が隠岐の島へ深夜ドライブと船旅の長距離旅行を決定、恐るべしパワーに驚嘆。

闘病生活に打ち勝った永田さんの第2の人生設計に感激です。

(富田)

## 末木さんが転居

### 生ギターで送別会

緑化委員会のベテラン委員、末木雅貴さんが5月末、多摩市内の新居に転出した。仕事の傍ら息子さんとたちと親父バンドを結成、ライブ活動にも力を入れ、緑化委員会の仲間を楽しませてくれた。

5月の定例作業後の送別会では富岡さんと一緒にギターを弾き、カラオケの伴奏をして盛り上げた。

末木さんは「バンドは仕事の都合で活動を小休止しているが、新居のスタジオが機材セッティングが完了次第、再開する予定です。また皆さんにもライブを楽しんでもらおうと思っっています」とあいさつした。



### 深夜の高速道を突っ走る

#### 隠岐の島へ長距離ドライブ

緑化委員会の仲間5人が東京から島根県の隠岐の島まで片道約800キロのドライブ旅行を決定した。中央、名神、中国、米子の各高速道を乗り継いだ後、フリーに乗り換えの船旅2時間半の長距離旅行だった。

このドライブ旅行は「瓢箪から駒」で決まった。脇委員が隠岐の島に空き家になつている実家があると話したのが発端。休日の高速料金千円の話も飛び出し、計画がとんとん拍子で



尾白鼻園地から見た馬背島

進んだ。今秋にも再挑戦の計画を立てているという。

#### 八丈島にアジ釣り旅行

##### 仲間の民宿で郷土料理堪能

同期仲間の奥さんが八丈島で民宿を経営していると聞き、仲間6人と出掛けた。竹芝桟橋から大型客船に乗り、朝9時20分に八丈島に着く。レンタカーで八丈富士を周遊、昼食は八丈料理を食して、早速、洞輪沢港の護岸でムロアジ釣りを開始した。

翌日は八丈小島が眺望できる釣り場に変更したが、釣果は拳がらず、全員が2日続けて「ぼろず」。島民の話では水温が低くて魚が寄つてこなかったようだ。今回の釣果を期待して、八丈島空港から帰途に着い



太平洋に浮かぶ八丈小島

た。緑化ホームページに会田釣り日誌」を掲載しています。(会田 修)

転居に際し心温まる送別会を開催していただきありがとうございます。委員会の定例作業では全員が段取りよく動き汗をかきましたね。職人のようにはいきませんが、十二分に団地美化と組合費節約に貢献していただきます。

私には理事を担当するまで緑化委員会は不良中年グループの集団との風説を信じ込んでいました。が、実際には理事経験者が多数在籍する知識・経験ともに豊富でボランティア精神旺盛な気のいい酒好きの「おじさん集団」でした。これからは輪番理事会への助言や団地行事のサポートなどに

新居が落ち着きましたらご案内しますので、ぜひ遊びにいらしてください。バンド活動は転居やメンパの出張の関係で休止状態ですが、スタジオ機材のセッティングが完了次第、再開予定です。つたない演奏ですが、皆さんにもライブを楽しんでもらおうと思つていま

#### 緑化委員の皆さんへ

忘年会 一期一会の出会いに感謝  
や新年 一期一会の出会いに感謝  
また 一期一会の出会いに感謝  
富岡さん！ 悟つてい

富岡さん！ 悟つてい  
はもう逃げられま  
せんので

覚悟しなさい。記念に頂戴したせん定ばさみは大切に使用させていただきます。敷地が猫の額で植栽もままならず、とうなることかと...。それがいまだに植物の名前が覚えられない輩です。前が覚えられない輩です。

末筆になりましたが、長い間本当にお世話になりました。心から感謝を申し上げます。心から感謝を申し上げます。心から感謝を申し上げます。

(末木 雅貴)

#### 闘病克服、第二の人生楽しむ

##### 素晴らしい仲間たちに感謝

働き通しのガムシヤラ生にピリオドを打ち、憧れの年金生活に入つて満1年になる。ところが半年もすると、血糖値や腎機能が急速に悪化し、成人病の一手前に陥つた。主治医の「生活の改善と適度の運動」とのアドバイスを受け、食事革命に踏み切る。朝食は野菜スープとヨーグルト、夕食には必ずキャベツとオニオンライスの大盛りサラダを摂る。

今年2月からは早朝の3時間、体を適度に動かすアールバイトを始めた。その効果は素晴らしい。6年前に多発性骨髄腫という病を発症し、入院を繰り返した。現在は月に2日間の抗がん剤点滴を受けるまでに回復した。苦しい闘病生活を乗り越え、今は元気になった！ そして楽しい。(永田都志雄)